

岩手県立高田高等学校 広報



令和5年度第8号

八重の汐

技 創
錬 磨
誠 意
至 誠
創造

文責：副校長 佐々木直人

東北SDGs未来都市 シンポジウムで本校の 取り組みを発表しまし

十一月十六日(木)に陸前高田市のコミュニティホールで「東北SDGs未来都市シンポジウム」が開催されました。「SDGs未来都市」は持続可能なまちづくりに向けて優れた取り組みを推進している自治体を指し、東北では十六自治体が内閣府から選ばれています。陸前高田市は令和元年度に岩手県で初めて選定された市でもあります。本校生徒八名が、シンポジウムの最後にSDGsに関する取り組みについて発表することになりました。



春高バレー準優勝

十月二十九日(日)、全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会の決勝戦が盛岡誠桜高校を対戦相手に行われました。両校とも全校応援態勢で臨みました。結果は、0対3(25-27 19-25 24-26)と惜しくも高田高校が準優勝でした。

CTIONとSDGsの関わり、③取り組みの具体例として八月下旬に実施された「高大連携フィールドワーク」で地域課題をSDGsの観点からどのように探究したか、④「高校魅力化とSDGs」についてです。結論としてSDGs達成のために高田高校の生徒がまずできることは、「学業や部活動に励むこと、T×A CTIONに

取り組むこと、ボランティアや地域行事を通じて地域に積極的に関わること、そして高校生活を全力で楽しむこと」です。その決意を会場に向けて述べ、発表を終りました。発表された生徒の皆さん、お疲れさまでした。陸前高田市の持続可能性を高めるため、これからも高校生活を精一杯楽しんでください。

た。キャプテンが新聞のインタビューで「チームとして意地を出して戦えた。優勝を目指して必死にやってきました。後悔はない」と述べていました。チームの意地と執念は十分に伝わりました。



仙台国税局長賞受賞

十一月十五日(水)、本校の熊谷汐音さん(2年)が、一税に関する高校生の作文において、仙台国税局長賞を受賞しました。大船渡税務署の方々から校

品を贈られました。作品の題名は「支え合う社会」です。社会における税金の価値や、税金との向き合い方などの思いをつづった内容です。熊谷さん、おめでとうございました。

薬物乱用防止教室

十一月二十二日(水)、一学年を対象に「薬物乱用防止教室」が実施されました。毎年、学校薬剤師さん、大船渡警察署の方を講師にお招きして実施しまし



た。講師の方々からの講義の他、先生方によるロールプレイングを行いました。自分を大切に、誘惑に負けないで、健全な生活を送ってください。



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



noteにおける本校のページにアクセスするQRコード